

## 令和5年度 第1回 みどりっ子育成協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和5年5月12日(金) 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 新原小学校 パソコン室
- 3 出席委員 田口 保司、平松 昇、平野 久和、岩谷 智之、山岸 麻美子、森島 しのぶ、村松 勝己、下石 雅子、嶋田 ゆかり(学校支援コーディネーター)、
- 4 欠席委員 クリステンセン 勇美(学校支援コーディネーター)
- 5 オブザーバー 梶 通安、(亀玉協働センター職員)
- 6 事務局 中村 憲司(校長)、池野 由香里(教頭)、古宮 康子(教務主任)、服部 美保(CSディレクター)
- 6 傍聴人 0人
- 7 会議の内容
  - (1) 校長挨拶
  - (2) 任命書、委嘱書交付(机上配布)
  - (3) 委員等紹介(自己紹介)
  - (4) 浜松市学校運営協議会規則確認
  - (5) 前回会議録、令和4年度協議会自己評価の確認
  - (6) 会長の選出・副会長の指名 議長の選出
- 8 協議事項
  - (1) 学校運営に関する基本的な方針の承認
  - (2) 今年度の教育活動について  
・「浜松市立新原小学校いじめ防止基本方針」について
  - (3) 夢育やらまいか事業(CS加算分)について
  - (4) その他
- 9 会議録作成者 服部 美保(CSディレクター)
- 10 会議記録
  - (1) 校長挨拶  
中村校長から、着任の挨拶があった。神久呂小学校から転任、浜北区内の学校の勤務は初めて。これまでの木下校長の積み上げてきたことを引き継ぎながらやっていきたい。
  - (2) 任命書、委嘱書交付(机上配布)  
令和5年度から協議会委員に任命された10名に任命書が、学校支援コーディネーター2名に委嘱書が交付された。
  - (3) 委員等紹介(自己紹介)  
第1回協議会ということで、出席している委員、オブザーバー、事務局全員が自己紹介をした。
  - (4) 浜松市学校運営協議会規則確認  
協議に先立ち、司会の嶋田学校支援コーディネーターが、浜松市学校運営協議会規則の3条(目的)、10条(委員の任期)、12条(守秘義務)を読み上げ、全員で内容を確認した。
  - (5) 前回会議録、令和4年度協議会自己評価の確認  
令和4年度第4回の会議録の内容と、令和4年度協議会自己評価を出席者全員で振り

返り、確認した。

(6) 会長の選出・副会長の指名 議長の選出

司会の嶋田学校支援コーディネーターから、会長の選出について出席委員に意見を求めたところ、平松委員から田口委員を推挙する旨の意見があり、田口委員を会長に選任することについて、全員異議なく承認した。

会長に就任した田口委員が、平松委員を副会長に指名した。議長については田口委員を推挙する旨の意見があり、全員異議なく承認した。

協議事項

(1) 学校運営に関する基本的な方針の承認

議長の指示により、中村校長から、令和5年度の学校運営に関する基本的な方針について別紙資料に基づき説明があった。学校が楽しいと答える児童が100パーセントになるように、個々の発達に応じた教育を、ひとりひとりの児童に寄り添いながら支援していきたい。「Our Team 新原小」として、職員は自分の事として考え、教育目標達成のために教育活動に取り組んでいく。

委員から以下の発言があった。

・校長先生のあいさつの話にはとても共感した。子供によっては聴くということが元々苦手な子がいるので配慮をしてほしい。(山岸委員)

・コロナ禍で通学途中に無駄話をしないという習慣が付き、挨拶をして良いかと迷うこともあるようだ(特に低学年の子)。不審者情報も時々聞かれ、知らない人に声を掛けられても、返事をして良いか迷うと思う。何か工夫できると良いが。(平松委員)

・協議会の過去3年を振り返り、協議会、PTA、みどりっ子を育てる会が集まり、意見交換の場を作っていったらどうか。協議会は現在、年に4回だがもっと増やしても良いのでは。子供はそれぞれ特性があり、その子に合った指導プランについて、具体的なアクションプランを検討したら良いのではないか。昨年の学力テストでは全国の平均点よりも低かった。特に高学年については、中学校に進学した時にくじけてしまわないように学力を身に付けた方が良いと思う。(平野委員)

・テストの結果だけで測れるものではないと思う。テストだけでなく全体で評価できたら良いと思う。(山岸委員)

・あいさつ、勉強、どれをとっても個々に応じた対応が必要だと思う。コミュニケーション能力、自己解決能力の向上は周りにいる人が子供たちにしてあげられること。将来社会に出ていくと自分を見てくれることがあまりないので、自分で解決できる能力の向上を考えていかなければと感じる。(村松委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 今年度の教育活動について

古宮教務主任より、今年度の教育活動について説明があった。

5月8日のコロナウイルス感染症の5類移行により、コロナ前の活動に戻りつつある。4月の参観会は今まで地区別で開催していたが、以前の様に全校一斉で実施した。6年生の劇団四季の観劇は今年度から再開する。7月には5年生の野外活動を計画している。

10月にはスポーツフェスティバルを開催予定。11月の修学旅行は東京方面で計画が進められている。委員から以下の発言があった。

・スポーツフェスティバルについて。学年ごとに入れ替えをせず、一斉に開催できるのでは。自治会のテントを張って保護者を入れるように検討してほしい。(平松委員)

・入れ替えなしで実施できると良い。校内で検討したい。(古宮教務主任)

・地域ごとの TENT だと人数の偏りが大きく、特に本村地区はとても込み合ってしまう。  
地域縛りでなく学年ごとにしてほしい。(下石委員)

・「浜松市立新原小学校いじめ防止基本方針」について

古宮教務主任より、浜松市立新原小学校いじめ防止基本方針について説明があった。  
配布資料の内容は昨年度、全職員で見直したもの。本校ではいじめの防止等に関する取組として、新原小年間指導計画に沿って指導をしている。地域の役割については昨年度の協議会で確認し、協議した。基本方針の内容について各自資料を読み、内容の確認をお願いしたい。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業(CS加算分)について

池野教頭から、今年度の夢育やらまいか事業(CS加算分)について別紙資料に基づき説明があった。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) その他

学校支援コーディネーターの嶋田委員より近況報告があった。昨年度に引き続きボランティアのお願いをしたい。(読み聞かせ、校外学習、マジッククラブ、華道クラブ)。

今年度から絵手紙と卓球の指導者も新規で依頼する予定。

また、令和4年度のボランティアの実績についても再確認した。